

第18回議会報告会議事録（要約）

と き	令和元年 5月 9日（木） 19時～21時
と ころ	河高交流センター
テ ー マ	3月議会報告・地域の課題について
参加者数	22人
出席議員16名 （全議員）	・北原 豊 ・別府 みどり ・鷹尾 直人 ・廣畑 貞一 ・古跡 和夫 ・大畑 一千代 ・高瀬 俊介 ・長谷川 幹雄 ・石井 雅彦 ・岸本 眞知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・藤尾 潔 ・桑村 繁則 ・山本 通廣 ・井上 茂和
総記録者	大畑 一千代



【概況】

滝野地域の住民を中心に、小中一貫校や公共交通などの、市全体における大型事業から、地域における提案事項や課題点まで幅広い意見について議論できた。

Q：質問、要望等 A：回答

【 Aグループ 】	
Q 1	少子高齢化対策で、人口を増やしたくても農地を守る規制が重すぎて、家も建てられず障害になっている。
A 1	区画整理はハードルが高いが、人口増には大きく影響すると感じる。所管の委員会で取り組む。
Q 2	今後の空き校舎の利活用について。
A 2	地域と相談しながら、よりよい利活用を考えていく。 いろんなアイデア、助言を頂きながら、地域任せにならないよう努める。

Q 3 ごみ処理の一元化について、今までのみどり園組合組織の運営ではなくなったので、市によってごみ袋や分別方法等に違いがありすぎる。

A 3 ごみ袋の改善や、ごみ量減量等の利点も加味しながら、所管の委員会でも研究していく。

【 Bグループ 】

Q 1 議会だよりの掲載記事で「議会の場として冷静に発言すべき」「市民が読んでいかがか」と思える内容がある。検討すべきである。

A 1 広報委員会で協議する。

Q 2 東条学園の建設が始まるが、建設をスムーズに進めることが必要。
そのためには、今の中学校の法面の土砂が流れているところがあるが、早急に対策を取るべき。もし、流れたりすると、東条学園の建設にも波及する。担当に聞くと、一部は今年工事するが、残りは金がないので遅れるとのことだった。

A 2 担当課に伝える。

Q 3 東条学園の建設が決まったのなら、これからは危険なところをどう担保するのか（防災についての部分）、議会として、しっかり取り組んでほしい。

A 3 危険と思われる場所に建設が決まったので、今後は、議会としても「子どもたちの安全」の確保のため、しっかりと議論していく。あわせて、防災教育にも、教育委員会は取り組むと言っているので、見守る。

Q 4 滝野工業団地は、現在 13 社あるが、社員を雇用したくても駐車場が不足している。市が早急に工業団地周辺に、駐車場を確保すべきでは。

A 4 担当課に伝える。

Q 5 滝野工業団地で働く人が、住居を小野市に建設している。JR 滝野駅の西側の土地を開発し、バスターミナルかロータリーをつくるべき。税収の確保につながるのでは。

A 5 担当課に伝える。

Q 6 東条学園は、4・3・2制でやっていくとのことだが、子どもたちの精神的な発達に沿うように移行してほしい。

A 6	担当課に伝える。
Q 7	総合計画時のアンケートで「環境が良い」との答えが多かったが、これは“田”が多いからだと思う。農業を守るためにどうすればよいかを考える必要がある。JA・市・農家が協力して、農業を続けられる方策を検討すべきでは。
A 7	担当課に伝える。 ※昨日の報告会（東条地域）で「空き家を活用して農業に従事する人を雇用する」ことも一つの考えとの意見があったことを紹介した。
Q 8	職員の教育は行政の問題ではあるが、議員も一緒になって職員を育てるのに協力してほしい。 市議が窓口を訪れ、担当職員に話を聞くことで、返事をするために勉強もするし、名前を覚えてもらうことで、モチベーションも上がる。
A 8	現在、市議も同じ考えで窓口で話を聞くようにしているが、これからも、より積極的に尋ねるよう、議員皆で対応していきたい。
【 Cグループ 】	
Q 1	防災無線放送（火災放送時）の言葉が専門用語が多いため分かりにくい。
A 1	担当課に申し入れる。
Q 2	空き家対策について
Q①	具体的な対策方法は。
A①	加東市内の空き家は875戸がある。市としては空き家対策計画を策定し、空き家バンク制度を開設するなど対策を講じている。
Q②	税金を徴収しているのか。
A②	持ち主がわかれば納税していただいている。
Q③	倒壊の恐れのある空き家は特に高地・道路際では危険を感じる。
A③	危険とみられる場合は現場調査を行い、その結果により随時段階的に手立てを講じている。

Q 3	<p>公共工事のため立ち退きしたがその残農地に対して課税が高すぎる。しかも耕作するにも狭すぎる。不合理だ。</p> <p>役所職員は法律のみだけの対応で何ら進展しない。</p>
A 3	<p>農業振興法・農地法によると難しい。産業厚生常任委員会で調査して現況を把握したい。</p>
Q 4	<p>太陽光パネルの設置が乱立し、家屋等に悪影響を与えている。しかもパネルの劣化後の処理の仕方が明確ではない。</p>
A 4	<p>市は条例で設置業者には申請と地域住民に承諾を得ることを義務化している。劣化後の処理については今後の課題として研究をする。</p>
Q 5	<p>ふるさと納税はどのくらいあるのか。使用目的納税としてPRをすべきである。</p>
A 5	<p>(議会だよりに掲載している金額を説明した。)</p> <p>使いみち等は市のホームページ等でPRしている。</p>
Q 6	<p>防犯カメラ設置をしてほしいが、どのようにすればいいのか。</p>
A 6	<p>区長さんを通じて地区の要望として担当課(防災課)に申し入れしてほしい。</p>
Q 7	<p>神戸新聞「イイミミ」欄に加東市民から病院の職員の接遇の悪さについて投稿されていた。その病院が加東市民病院ではないだろうが、他人事とは思わず気を引き締めて運営に当たってください。と伝えてほしい。</p>
A 7	<p>その病院が加東市民病院なのかわからないが「他山の石」とせず、高度な接遇ができるように申し入れる。</p>
Q 8	<p>高齢者の交通対策支援について</p> <p>Q①：神姫バス社営業所車庫に「らんらんバス」が停まっているが、北播磨医療センターへ行くのに乗れないのか。</p> <p>A①：小野市内であれば乗車できるが加東市内では乗れない。</p> <p>Q②：自主運行バスの導入はできないのか。</p> <p>A②：自主運行バスは、鴨川、米田、藪・大畑・蔵谷で走行している。</p> <p>Q③：タクシー券はどのようにすればもらえるのか。</p>

A③：75歳以上の高齢者や障害者は支給対象だが、所得要件もあるため高齢介護課に問い合わせしてほしい。

【 Dグループ 】

Q 1 東条地域小中一貫校でプールを屋上につくるのは安全なのか。
手抜き工事にならないのか。税金を使うので有益に進めてほしい。

A 1 構造計算上安全との報告を受けている。

Q 2 高齢者の買い物支援で、コープの移動販売車の店舗で北野では1人しか見なかった。始めてどれくらいの人が利用しているのか。

A 2 4月～6月が91人。10月～12月が54人と減少傾向である。
コープは1日の売上額が10万円超えないと撤退を考えないといけないので、目標を下回らないように地域でもサポートをお願いしたい。

Q 3 バスターミナルより、こまわりのきくバスがほしい。

A 3 ご意見として承っておく。

Q 4 バス停までいけない人が多く、障害者も乗れるバス等も考えてほしい。

A 4 ご意見として承っておく。

Q 5 タブレット1台が27万円とは一般的な感覚からしてどうか。

A 5 ご意見として承っておく。

Q 6 バスターミナル整備費に5億円は必要あるのか。

A 6 ご意見として承っておく。

Q 7 外国人労働者の住んでいる状況（人数）を教えてください。市役所から情報がない。

A 7 ※市のホームページに掲載されている加東市人口統計に基づき回答した。

Q 8 東条地域小中一貫校は完成するまでの事業費はいくらかかるのか。

A 8 市役所は46億円以内の事業費で入札を実施する。

Q 9	東条地域小中一貫校建設場所は、地滑りに対して安全なのか。
A 9	実際に建設するところに関しては調査はしていない。
Q 1 0	バスターミナルの詳しいことを教えてほしい。
A 1 0	3 か年計画で総額 5 億 1,000 万円。 内訳は、用地費 2 億 9,100 万円、物件移転補償費 1,300 万円、委託料 5,600 万円、工事費 1 億 5,000 万円。
Q 1 1	若い子が定住するように、三ノ宮からの最終バスは 22 時でなく、週末だけでも 23 時にしてほしい。
A 1 1	ご意見として承っておく。